

第30回 全日本大学テコンドー選手権大会要項

－第29回全日本フルコンタクト・テコンドー選手権大会出場選手選考会－

【1】 名称

第30回全日本大学テコンドー選手権大会

【2】 主催

滋賀県テコンドー連盟 会長 河 明生

【3】 主管

全日本大学テコンドー連盟 会長 趙 哲来

【4】 後援

日本テコンドー協会（J T A）

【5】 目的

- 1、ルールを尊ぶJ T Aテコンドーの試合を通じて全国学生の健全な精神涵養及び体力増進に貢献する。
- 2、全国学生のテコンドー愛好家の親睦を目的とする。
- 3、信義と礼儀を重んじる日本テコンドーを通じた社会教育の意義を高める。
- 4、組手および型の団体戦の試合出場及び応援、練習過程を通じて全国学生のメンバーの団結と連帯を強化し、J T A 学生組手団体日本一及びJ T A 蹴武型団体学生日本一を決定することで全国学生間の良好かつ建設的なライバル意識を涵養する。

5、第29回全日本フルコンタクト・テコンドー選手権大会出場選手選考

- ①個人戦（一部）、各階級優勝者で蹴美に秀でている選手には全日本大会出場権を与える。
ただし、各種空手やキックボクシングのような組手スタイルの選手が優勝した場合、審議の末、上記の全日本大会出場権を与えない場合があり得る。
- ②入賞選手中蹴美に秀でている選手は全日本大会に推薦出場させる。
- ③入賞選手以外でも、体育会・同好会の活動に功労のある幹部等は推薦出場させる場合がある。
- ④一部団体戦蹴武の型。優勝および準優勝チームには全日本大会出場権を与える。
※出場チーム中、蹴美に秀でているチームには全日本大会に推薦出場させる。
各大学からの複数チームの出場を可能とする。
- ⑤個人戦選抜者・推薦出場者は、10月末まで昇段審査に合格していなければならない。
型団体戦選抜者・推薦出場者も同じ。
- ⑥関東圏選手は、重要な組手総見（10月・11月実施）への参加を義務付ける。
不参加の場合、出場権を取り消す場合がある。

【6】 開催日時

2018年10月21日（日）8時30分開館、9時15分開会式予定

【7】 開催場所

滋賀県立武道館（柔道場）

〒520-0801 滋賀県大津市におの浜4-2-15 Tel 077-521-8311

J R琵琶湖線「膳所駅」、京阪電鉄「京阪膳所駅」・・・徒歩約15分

J R琵琶湖線「大津駅」・・・タクシー約5分

【8】 参加資格

- ① 日本テコンドー協会 有級者、有段者、学校に在籍している者。
専門学校生、高校生も参加可能。中学生、小学生は蹴武型試合のみ参加可能
年会費未納者が参加し入賞した後、発覚した場合、これを取消し繰り上げ入賞とする。
大学体育会新生は注意を要する。
- ② 健康(持病を隠していた場合、重大な事故につながり、かつ保険もおりない)
であり、かつスポーツ安全保険に加入している者。
- ③ 本大会は全日本大会予選会である。
J T A は、全日本大会等の財源を広く薄く集めて活動している。
貸与や中古品の譲渡および売買は、全日本大会等の運営そのものを危うくする。
自己が購入した J T A 道衣(有段者・有級者)および手・足防具を着用・使用しなければならない。
貸与や中古品の売買や譲渡(ただし親族親戚は認める)は不可とする。
他人の道衣や防具を借り、あるいはもらって全日本大会に出ようとする者は、他の競技では皆無である。考え方それ自体が全日本 F T 大会選抜出場選手としてふさわしくない。
後日発覚した場合、当該選手の成績は無効とし、表彰状・メダル等を返却させる。
ただし、①小・中・高校生は黒帯道衣を着用しなくても良い。全日本大会も色帯道衣着用を認める。
②一般・大学生は、指定業者が黒帯道衣在庫切れの場合は特例として参加を認める。
③青の防具を有する者が、赤の防具を借りることは認める。逆も同じ。
④胴防具は貸与する場合がある。
- ④ 組手
一部→茶帯(含1級審査受験・結果待ち者)～有段者。
J T A 黒帯道衣を着用しなければならない。貸与等は不可。
ただし、高校生以下は黒帯道着を着用しなくても参加出来る。
二部→・3級以上の有級者。
・三部で入賞経験のある4級以下の有級者。
・他流派テコンドーや空手等の全国大会出場経験者。
・優勝経験のない有段者中の希望者。
三部→有級者。但し各種大会の三部で優勝経験のない者に限る。
- ⑤ 蹴武型
一部→茶帯～有段者。(A級、B級共に)
J T A 黒帯道衣を着用しなければならない。貸与等は不可。
二部→・3級以上の有級者。
・三部で入賞経験のある4級以下の有級者。
・優勝経験のない有段者中の希望者。
三部→有級者。但し各種大会の三部で優勝経験のない者に限る。
- ⑥ 組手団体戦
男子部、女子部→有級者、有段者混合とする。3名+補欠1名。
・女子部の各大学からの参加は2チームまで。複数参加可能。

・男子部の各大学からの参加は1チームのみ。複数参加は禁止。

ただし、大学選抜チームの参加を認める。

1大学1名ずつ選抜し3名のチームを作る。(3大学以上の合同が望ましい)

⑦ 蹴武型団体戦

一部 →有段者のみ(10月末までに昇段を終える)チームとする。

二部 →有級者・有段者

・各大学からの2チーム以内とする。例) ○○大学A、○○大学Bなど。

・団体戦メンバー表には演武する型を事前に通知しなければならない。

予選の型、決勝戦の型を準備しなくてはならない。

・団体戦は、3名でチームを編成すること。

・上位2~3チームの中から選抜し、決勝を行う。

※注意 試合参加は3種目まで。

例) 個人戦組手および型+団体戦組手。個人戦組手+団体戦組手および型等

【9】 試合種目・表彰

一、組手試合

1 一部フルコンタクト・テコンドー組手

優勝者は蹴美に秀でている場合に限り第29回全日本FT大会出場権を与える

① 軽量級 (63kg未満) ~優勝・準優勝・三位:メダル、賞状

② 中量級 (73kg未満) ~同上

③ 重量級 (73kg以上90kg迄) ~同上

④ 女子無差別級 ~同上

2 二部 J T A ライトコンタクト・テコンドー組手

① 軽量級 (63kg未満) ~優勝・準優勝・三位:メダル、賞状

② 中量級 (73kg未満) ~同上

③ 重量級 (73kg以上90kg迄) ~同上

④ 女子無差別級 ~同上

3 三部 J T A ライトコンタクト・テコンドー組手

① 軽量級 (63kg未満) ~優勝・準優勝・三位:メダル、賞状

② 中量級 (73kg未満) ~同上

③ 重量級 (73kg以上90kg迄) ~同上

④ 女子無差別級 ~同上

二、蹴武型試合 (一部A級・一部B級・二部・三部共に男女混合)

1 一部蹴武の型試合

1) A級 優勝・準優勝・三位:メダル、賞状

2) B級 優勝・準優勝・三位:メダル、賞状

2 二部蹴武の型試合 C級ルール

優勝・準優勝・三位：メダル、賞状

3 三部蹴武の型試合 C級ルール

優勝・準優勝・三位：メダル、賞状

※相手および型試合はいずれもエントリー選手が6名以下の場合、最も近い級と統合する場合がある。
7名以下の場合、3位は記録としては残すが表彰しない場合がある。

三、組手団体戦 (JTAライトコンタクト・ルール)

1 男子部組手団体戦

優勝・準優勝・三位：メダル(3人分)、賞状

2 女子部組手団体戦

優勝・準優勝・三位：メダル(3人分)、賞状

※参加チーム数によっては、優勝のみの表彰とする。

四、蹴武団体戦

1 一部蹴武型団体戦

優勝・準優勝・三位：メダル(3人分)、賞状

2 二部蹴武型団体戦

優勝・準優勝・三位：メダル(3人分)、賞状

※参加チーム数によっては、優勝のみの表彰とする。

※各大学から2チーム以内参加可能。例) ○○大学A、○○大学Bなど。

【10】 試合ルール等

- 注意1 一定数のエントリーに達しない場合。階級を統合するので参加者は予め同意しなければならない。参加者(未成年者の場合は保護者含む)は、上記を予め同意しなければ試合にエントリーすることは出来ない。エントリーをもって同意とみなす。
- 注意2 大学生であっても、未成年者は保護者の同意得ること及び当日連絡の取れる電話番号を明記すること。
- 注意3 計量は1回のみとする。パスしない場合は失格とし参加費は返金しない。自己流の減量は極めて危険である。無理な減量は禁止。死亡事故が起こる。前日計量あり。

一、組手試合ルール

1、試合ルール

日本テコンドー協会本部HPの通り。必ず一読

- ① 一部 JTAフルコンタクト・ルール (蹴美7WILLルール)
- ② 二部・三部 JTAライトコンタクト・ルール
- ③ 団体組手(男子部、女子部) JTAライトコンタクト・ルール (無差別級)
- ④ 組手参加選手(団体戦組手も同じ)は、青および赤のヘッドギアを用意し着用しなければならない。

女子二部・三部・団体戦組手女子部は、J T A公認の胴防具(青・赤)を着用しなければならない。

2、試合時間、判定基準等

- ① 試合時間（個人戦） 一部・二部・三部 本戦2分 1R
延長戦2分（1R迄）。延長戦で決着がつかない場合、体重判定とし、軽い選手を勝者とする。
- ② 試合時間（団体戦） 各1分1R 延長戦なし。
引分けの場合①代表戦②優勢判定③チーム総体重判定。
- ③ 減点2、又は注意4で「失格」とする。
- ④ 実力差が著しい場合又は戦意喪失が認められる場合、主審権限により「棄権」を宣言する。
- ⑤ すべての試合は、判定の際、蹴美力の優劣を重視する。
- ⑥ 試合中、コンタクトレンズが外れても中断しない。万一、中断した場合、減点1とする。

二、蹴武の型・試合ルール

1、一部型A級及びB級（全日本大会予選）

日本テコンドー協会本部HPの通り。必ず一読

2、C級（二部・三部）

- ① 個人戦参加の選手は、蹴武の型を自由に選択し、試合を行う。
ただし、選手は級位・段位、年齢を問わず同じ型を連続して演武することは出来ない。
たとえば、1回戦で清衡を演武し勝利した場合、2回戦は清衡以外の型を演武しなければならない。延長戦の場合も、本戦とは別の型を演舞しなければならない。よって黄帯・7級の選手は、必ず南洲と青淵を習得していなければ試合に参加することは出来ない。
- ② トーナメント勝ち残り方式とする。3名の場合は総当戦
- ③ 各審判は、引き分けを宣告できる。その場合、延長戦（1回のみ）を行う。
延長戦の場合、審判はいずれかを勝者と認定しなければならない。
- ④ 蹴武の型団体戦
 - イ. 蹴武型の個人戦ルールに準じる。
 - ロ. 蹴武の型の動作に変更をしてはならない。
→例えば、飛び蹴りのない型に飛び蹴りを加えてはならない。
 - ハ. 蹴武型団体戦独自の創作意欲・練習意欲、芸術性を高めるため下記は認める。
→メンバー毎の時間差の蹴り・突き・防御は認める
→気合いを増やすことは認める
→メンバーの型動作の方向の不統一は認める
 - ニ. 上位1位～3位を決定し、上位3チームで決勝戦を行う。
 - ホ. ルール上、想定していないことが生じた場合、大会会長が裁定する。
 - ヘ. 勝敗の基準
 - ・ 正確な動作順序
 - ・ 蹴武型の団体的蹴美性及び蹴武性
 - ・ 蹴武型の団体戦、独自の創造性及び斬新性

【11】 大会出場申込

1種目参加者は4000円、複数種目参加者(3種目迄)は5000円を下記郵便口座へ振込み、振込みを証明する控え(コピー可)を参加申込書に添付し、

2018年10月5日(金)迄(当日消印有効)、下記まで郵送して下さい。

1、参加費振込先

[口座番号] 10240-94702971

[名義] JTA全日本大学テコンドー連盟

2、申込書送付先

〒230-0052 神奈川県横浜市鶴見区生麦3-7-4
全日本大学テコンドー連盟 会長 趙 哲来 宛

【12】 大会役員

名誉会長・河 明生、大会会長・趙 哲来

審判・小川浩平、稲熊肇、霜倉亮、倉田剛志、井上鉄朗、辻陽介、藤原慎介、高伶香、近藤弘章
コート責任者 角田知美、前根奏子 医務 西谷 信一郎

【13】 注意事項

- ・ 日本テコンドー協会会員は、試合参加のために所属長の許可(申請書にサイン)が必要。
- ・ 所属クラブ長に試合参加の意志表示を伝えた場合、棄権しても参加費用は納めて下さい。
- ・ 理由の如何を問わず一度納入された参加費は返却しません。
- ・ 試合当日の参加費支払いは一切受け付けません。
- ・ **各種保険証の現物を持参して下さい。**
骨折などの事故がおきた場合、最寄りの救急病院に運び治療を受けることとなりますので、各クラブは病院に付き添う「救急担当者」を予め決めて下さい、
- ・ 体育館・武道館では、「ゴミの持ち帰り運動」を実施しています。
- ・ 各クラブは「試合会場美化責任者」を決め、弁当やペットボトルなどのゴミを持ち帰ることを義務づけます。また武道館内は禁煙です。
- ・ ロッカールームや試合観覧席などでの盗難には十分注意してください。
体育館・武道館および大会主催者は一切責任を負いません。
- ・ 契約している保険会社に問い合わせたところ
組手試合中の打撃の伴わない死亡事故・後遺障害・怪我等は保険が適用されません。

例1) 熱中症は保険金が支払われません。

過去の関西大会組手試合において打撃を受けていない選手が緊張と暑さで倒れ救急車で搬送されました(問題なく回復し会場へ戻る。当該選手は元々身体が弱かったとのこと)。

例2) 心不全等の心臓の異常、過呼吸症候群等の呼吸系臓器の異常による死亡や後遺障害等は保険金が支払われません。

例3) 極度の緊張や思いこみが激しい性格等で自分を追い込んでしまう場合、打撃を伴わず転倒し、死亡事故・後遺障害・大怪我をすることも考えられます。
この場合も保険金が支払われない可能性が高い。精神的に成長して参加して下さい。
大会要項には「健康であること」が参加絶対条件であり情けは禁物です。

クラブや大学体育会の入門時に健康診断書を求める武道団体・格闘技団体はありません。本人や家族しか知り得ない持病を隠して入門し試合に参加する場合がありますが、命ほど大切なものはありません。組手試合参加絶対条件である健康か否かは日常の練習中、判明しているはずなので当該指導者は参加させないように指導して下さい。

死亡事故や後遺障害が発生しても保険会社が病歴を調査するため保険金は支払われません。指導者の民事上の責任が問われ恐れがありますので注意して下さい。

【14】 観覧

観覧は無料です。ただし、J T Aおよび加盟クラブを除名された者は観覧できません。

大会関係者の指示に従ってください。

体育館・武道館の定める飲食禁止場所での飲食や喫煙、試合会場近隣での違法駐車は禁止します。ヤジなどの品位の欠ける観覧者は退場していただきます。

【15】 J T A 試合法一自然災害・台風等に伴う

体育館・武道館の使用禁止の場合の処置

自然災害で体育館・武道館の中止勧告が出た場合、参加費は返金できないという内容。詳細はJ T A本部HPを参照して下さい。

【16】 行事

『2018年度 全日本大学テコンドー連盟総会&懇親会』

【日時】 2018年10月20日（土）夕方より下記のとおり実施します。

【開催場所】 アヤハレークサイド(温泉宿)

滋賀県大津市におの浜3-2-25 電話番号：077-524-2321

- 1, 午後4時30分 選手受付・前日計量開始
- 2, 午後4時50分 J T A昇段証および黒帯授与式
- 3, 午後5時00分 2017年度総会（※正装での参加必須）
- 4, 午後6時30分 懇親会&隠し芸大会（各大学選抜メンバーによる）
※懇親会でお酒は出ません。
- 5, 午後10時00分 O B・O G会議・懇話会

第30回全日本大学テコンドー選手権大会申込書

大会会長 趙 哲来 殿

私は、下記の事項を誓約します。

- 一、貴大会の大会規約を遵守し、大会関係者の指導、勧告、注意などに従います。
 - 二、貴大会の試合ルール（一部フルコンタクトルール、二部・三部ライトコンタクトルール）を遵守します。
 - 三、審判の判定に対する絶対性を尊重し、武道家として模範的行動をとることを誓います。
試合後、万一、判定を不服とした自己の行為が、審判に対する侮辱的行為であると大会主催者からみなされた場合、試合結果の無効、除名や試合出場停止処分などの処罰を受けても異議を申し立てません。
 - 四、私は、「テコンドーは、格闘技であり安全ではない」という事実を認識し、自らの意志により、本大会への参加を希望します。それゆえ、試合において如何なる事故が生じても自己の責任として処理し、本大会主催者ならびに貴大会関係者に対し、異議を申し立てないことを誓います。
 - 五、私は自己の所属する支部を通じて「スポーツ安全協会スポーツ安全保険」に加入しております。
 - 六、私は、熱中症は保険の対象にならないので、如何なる事故が生じても自己責任として処理することに同意します。
また試合により、万一、「事故当事者」となった場合、下記の保険内容での処理にあらかじめ同意します。
本大会主催者加入保険（三井海上保険代理店 さくら保険サービスと契約）
死亡 1千万、後遺障害（失明など）1千万、入院1日6千円、通院1日4千円
 - 七、JTA試合法一自然災害・台風等に伴う体育館・武道館の使用禁止の場合の処置も同意します。
 - 八、私は組手試合参加絶対条件の健康な体であることに虚偽はありません。万一、熱中症、打撃の伴わない死亡事故・重度後遺障害・大怪我等により保険金が支払われなかったとしても大会主催者に対し民事上の異議を申し立てません。
- 上記、誓約し、ここに大会申込書を参加費と添えて提出します。

年 月 日

参加者 住所

(ふりがな)

氏名

印

保護者 住所

氏名

印

*未成年者のみ必要です

電話番号

(試合当日連絡の取れる保護者の番号)

*記入漏れがある場合、失格となります。

所属団体名

参加費振込証明添付

学校名 (必ず明記すること)

指導者サイン

現級・段

年齢

歳

身長

C m

体重

K g

*のり付けして下さい

過去(2年以内)の大会入賞成績

1

2

出場種目 (エントリー種目に最小1ヶ所、最大3ヶ所に○をしてください)

- | | | | | |
|------------|---------|------------|---------|----------|
| 1 一部組手 | ① 軽量級 | ② 中量級 | ③ 重量級 | ④ 女子無差別級 |
| 2 二部組手 | ① 軽量級 | ② 中量級 | ③ 重量級 | ④ 女子無差別級 |
| 3 三部組手 | ① 軽量級 | ② 中量級 | ③ 重量級 | ④ 女子無差別級 |
| 4 蹴武型試合 | ① 一部A級 | ② 一部B級 | ③ 二部型 | ④ 三部型 |
| 5 団対戦(組手) | ① 男子部団体 | ② 女子部団体 | | |
| 6 団対戦(蹴武型) | ① 一部団体 | ② 二部団体 | | |
| 一部B級 申請型 | ① 十字士系 | ② 刀槍系 | ③ 静流円麗系 | |
| | ④ 四方蹴り系 | ⑤ 決勝・3決自由型 | | |

第30回大学大会団体戦組手エントリー選手名簿
大会会長 趙 哲来 殿

一、男子部・女子部 組手団体戦エントリー選手名簿（出場階級に○を付けて下さい）

学校名

氏名 級位・段位 年齢 体重 身長

① 先鋒

② 中堅

③ 大将

補欠

二、男子部・女子部 組手団体戦エントリー選手名簿（出場階級に○を付けて下さい）

学校名

氏名 級位・段位 年齢 体重 身長

① 先鋒

② 中堅

③ 大将

補欠

第30回大学大会蹴武型団体戦エントリー選手名簿
大会会長 趙 哲来 殿

一、一部蹴武型団体戦エントリー選手名簿（人数分記名）

学校名

氏名

級位・段位

年齢

①

②

③

補欠

予選型

決勝型

二、二部蹴武型団体戦エントリー選手名簿（人数分記名）

学校名

氏名

級位・段位

年齢

①

②

③

補欠

予選型

決勝型